

2024年1月18日

関係各位

(公財) 日本ハンドボール協会
指導普及本部長 藤本 元
指導委員長 船木 浩斗

日本スポーツ協会公認指導者資格保有義務化の追加移行措置について

公益財団法人日本ハンドボール協会（以下 JHA）は、2027年4月より公益財団法人日本スポーツ協会（以下 JSPO）公認指導者資格保有義務化の完全実施を目指し、2024年4月1日から2027年3月31日まで、本件に関する追加移行措置を講じることとしましたので、お知らせいたします。

1. 追加移行措置を講じる経緯と措置内容について

JHA ではこれまで、日本社会におけるスポーツ活動の変遷に伴い、資格を持っている指導者がスポーツを教えることで、「子ども（選手）を守り、自分（指導者）を守る」を実現するために、2021年4月から JSPO 公認指導者資格保有義務化を実施しております。また、3年間の移行期間を設け、2024年4月から義務化の完全実施を目指してきました。各都道府県協会、各連盟、日本リーグなどの関係団体の皆様の多大なるご協力もあり、とりわけスタートコーチ・コーチ3資格取得者数は驚異的なスピードで増加しております。

2023年は、資格義務化の完全実施の要否を検討する年となっております。中学生専門委員会・高体連ハンドボール専門部に依頼し行った資格保有に関する現状調査の結果から、2024年4月からの JSPO 公認指導者資格保有義務化の完全実施は時期尚早と判断し、さらに3年間の追加移行措置期間を設けた後、改めて2027年4月より JSPO 公認指導者資格保有義務化の完全実施を目指すこととしました。また、そのためには「資格保有者数のさらなる増加」が必要であることがわかりました。追加移行措置の概略は以下のとおりです。

- (1) 2024年4月から2027年3月まで（3年間）を JSPO 公認指導者資格保有義務化に向けた追加移行措置期間とする
- (2) 追加移行措置期間中に、スタートコーチを主として、全国的な JSPO 公認指導者資格保有者数増加活動を実施する
- (3) 2024年4月から JHA 独自の期限付指導者資格として、「JHA 認定ビギナーコーチ」（2027年3月31日までの期限付指導者資格）を設置し、追加移行措置期間中はチーム登録時の要件となる指導者資格として認める
- (4) 追加移行措置期間中、JSPO 公認の指導者資格保有者を登録できないチームについては、その年度のチーム登録金を2,000円追加する

2. JHA 認定ビギナーコーチについて

「JHA 認定ビギナーコーチ」は、すべての種別のチームの指導者資格として適応されます。

しかし、この資格は主に、高専・高校および中学校の種別のチームに多い、専門外顧問（競技経験がなかったり、学校の事情で顧問をしている教員）の皆様に向けた資格です。ハンドボール愛好家が指導者を務めていることの多い、一般L・一般A・リージョナル・大学・中学生クラブチーム・小学生クラブチーム・ビーチ・マスターズの種別の指導者の皆様においては、追加移行措置期間中に「コーチ1~4」「スタートコーチ」「コーチングアシスタント」のいずれかを取得してください。

※別紙の「JSPO 公認指導者資格取得に向けたガイドライン（第八版）」をご覧ください

なお、「JHA 認定ビギナーコーチ」は、以下を完了していただくことで、2027年3月31日までの期限付指導者資格として取得することができます。

※一度取得すると上記期限まで有効な資格ですので、毎年更新していただく必要はありません

- (1) 4月1日から7月31日までの間に、JHA 指導委員会制作のオンデマンド教材を視聴する
(プレーヤーズセンタード、スポーツインテグリティそれぞれに関する教材)
- (2) JHA 指導委員会に課題を提出する
(指導委員会は課題をチェックし、当該指導者にビギナーコーチの受講証明書を発行する)
- (3) 8月10日までに、当該指導者のマイハンドボール登録を「JHA 認定ビギナーコーチ」と修正する
- (4) 8月10日までに「JHA 認定ビギナーコーチ」を持ったチーム役員を登録できない場合は、7月31日までに理由書をJHA 指導委員会に提出する

「JHA 認定ビギナーコーチ」のオンデマンド教材の受講方法・マイハンドボールにおける具体的な登録方法などに関しては、2023年度末までに全国の皆様に周知します。

3. JSPO 公認指導者資格保有義務化完全実施に向けた今後の取り組み

「JHA 認定ビギナーコーチ」は、追加移行措置期間中にのみ有効な暫定的な資格です。

日本ハンドボールの未来をより明るいものにするためには、正しい知識を学んだ【公認スポーツ指導者】が、ハンドボールを【安全に、正しく、楽しく】指導し、それを受けた子どもたちが【スポーツ（ハンドボール）の楽しさ・素晴らしさ】を理解し成長すること、そして、このサイクルを回し続けていくことが重要です。

2027年4月からのJSPO 公認指導者資格保有義務化の完全実施を目指し、JHA 指導委員会では今後、以下に示すようなさまざまな活動を実施します。各都道府県協会、各連盟、日本リーグなどの関係団体の皆様には、これらの活動にご協力いただけますと幸いです。

- ・ JSPO 公認指導者資格保有者に関する実態調査
- ・ JSPO 公認スタートコーチ養成講習会実施体制の強化
- ・ JSPO 公認スタートコーチおよびコーチ3 養成講習会内容のブラッシュアップ
- ・ コーチセミナーおよびコーチ・レフェリーシンポジウムの実施
- ・ 指導委員会からJSPO 公認指導者資格保有者へのコーチングに関する情報発信

- ・ JHA ホームページにおける指導者用教材動画の掲載

なお、学校部活動の地域連携・地域移行の進展具合を注意深く観察しながら（2023 年度から 2025 年度までが改革推進期間）、2026 年度に JSPO 公認指導者資格保有義務化の完全実施の可否を検討することとします。

問合せ：(公財) 日本ハンドボール協会指導委員長 船木浩斗
h-funaki@sass.chukyo-u.ac.jp